

### 冬季休業日期间（太枠内）前後の開館日・開館時間

	日	月	火	水	木	金	土
令和7年	<b>14</b> 休館日	<b>15</b> 休館日	<b>16</b> 13:00~20:00	<b>17</b> 13:00~20:00	<b>18</b> 13:00~20:00	<b>19</b> 13:00~20:00	<b>20</b> 10:00~18:00
12月	<b>21</b> 休館日	<b>22</b> 休館日	<b>23</b> 13:00~20:00	<b>24</b> 13:00~20:00	<b>25</b> 13:00~20:00	<b>26</b> 10:00~18:00	<b>27</b> 休館日
令和8年	<b>28</b> 休館日	<b>29</b> 休館日	<b>30</b> 休館日	<b>31</b> 休館日	<b>1/1</b> 休館日	<b>2</b> 休館日	<b>3</b> 休館日
1月	<b>4</b> 休館日	<b>5</b> 10:00~18:00	<b>6</b> 10:00~18:00	<b>7</b> 13:00~20:00	<b>8</b> 13:00~20:00	<b>9</b> 13:00~20:00	<b>10</b> 10:00~18:00

※ 開館時間に注意してください。1月7日(水)から通常通りの開館です。

通常時間(平日)	13:00 ~20:00	12月16日(火)~19日(金) 12月23日(火)~25日(木) *12月20日(土) 1月10日(土) 10:00~18:00(平常の土曜日)
※ 長期休業中の 開館時間及び開館日	10:00 ~18:00	12月26日(金) 1月5日(月)~6日(火)

### ■緊急時におけるハマ・アップ臨時休館等の対応について

自然災害等でハマ・アップを臨時休館する場合は、次の方法で利用者の方々にお知らせいたします。開庁時間に休館が決定した場合は、(1)から(3)を、閉庁時間中に急遽決定した場合は(3)の方法でお知らせいたします。**ただし、災害の状況によっては、(1)から(3)の方法でのお知らせができないことも想定されます。ご理解ください。**

#### (1) 学校便利帳掲載

各方面事務所で、学校便利帳に通知文(別添資料「学校便利帳通知文」参照)を掲載し、全校種に向けてお知らせいたします。

#### (2) ハマ・アップホームページへの掲載

ハマ・アップのホームページに掲載いたします。

#### (3) 各方面ハマ・アップにて掲示

臨時休館する旨を記載した貼り紙を入口ドアなど目立つ所に掲示します。



# オリジナル講座より

昨年までフレッシュ講座として行っておりました授業改善支援員主催の講座が、今年からハマ・アップ オリジナル講座と名称を新たにしています。指導主事とはまた違った視点から先生方のニーズに応じた内容で、年間4講座ほど実施しています。先生方の視野を広げ、興味・関心を深め、意欲を高め、教師力アップの一助となるような研修を企画しています。

北部ハマ・アップオリジナル講座 8月19日(火)

## 【アイススケートを通して、横浜の魅力に迫る】

講師：横浜銀行アイスアリーナ運営アドバイザー

小澤 好一

他インストラクター

北部学校教育事務所 授業改善支援員

矢崎 真理



## 【受講者アンケートより】

- ・実際にスケートを体験し、スケートリンクの歴史を学ぶだけでなく、他校の先生方と総合的な学習について話をすることで新しい視点を学び得ることができました。(教職経験 5年以下)
- ・スケートを久しぶりに滑ることができて楽しかったです。たくさんの先生方と交流させていただけたのも、とてもよかったです。材の探究に取り組んでいきたいと心から思いました。ありがとうございました。(6年から10年)
- ・普段経験できない研修なので、知見が広がった。今後も普段できない研修を続けてほしい。(11年から20年)

# 西部授業づくり講座より

西部ハマ・アップ講座 8月27日(水)

## 【社会科授業づくりシリーズ 第1弾 第3学年 楽しい社会科学習について】

教科分担制で社会科をすることになった先生や初めて社会科授業を担当している先生に、教科書、資料集の活用方法、子どもが主体的に学習を進められる単元展開、問題解決的に授業を展開するかななどを学んでいただく講座でした。

講師：西川 健二(元関東学院大学准教授)



## 【受講者アンケートより】

- ・自分が社会科授業で特に困っていたことは、追究場面における資料の選定や活用方法だということが明確になってきました。問いを生む導入場面では時代による変化に着目できるように、これから意識していきます。(教職経験 6年から10年)
- ・資料は子供がイメージしやすいものから入る、答えではなく問いを生むもの、資料を比較する際のポイントを与えるなど、様々な資料の活用方法を知りました。(臨任・非常勤)
- ・今年度、初めて社会の学習を進めていくにあたって、問題づくりの部分、資料活用の部分など様々なところで分かりやすく勉強させていただきました。(5年以下)
- ・導入場面と追究場面に分けての演習がわかりやすかったです。(6年から10年)

【12月より3月まで「第3期授業づくり講座」が開設されます。申込みは先着順で web からのみとなります。iPad や Google chrome 等から、下の二次元コードよりお申込みください。】

どの方面ハマ・アップの講座でもお申込み可能です。

東部



西部



南部



北部

